

平成21年度 羽越河川国道事務所 事業計画 をお知らせします。

◎治水関係	事業費	1,493百万円	
(内訳)	河川改修、環境整備、維持修繕		675百万円
	堰堤維持		818百万円
◎道路関係	事業費	2,470百万円	

1) 治水関係

【河川改修】新規事業

荒川の洪水を安全に流下させる断面が不足している村上市貝附地区の河道掘削に着手します。

【環境整備】新規事業

関川村高瀬・湯沢地区において、緩傾斜坂路、散策路等の高水敷整正に着手し、地域の交流の場、安らぎの場として地域づくりを支援します。

【河川維持修繕】

- ・荒川全川において堤防除草及び、必要箇所の堤防補修を行います。
- ・内水被害を防止するため、乙大日川河口及び堀川合流点の維持掘削を実施します。
- ・流下能力を確保するため高水敷の樹木伐採を実施します。
- ・樋門の機能を維持するため、乙大日川樋門の巻上機分解点検などを行います。

【堰堤維持】

- ・大石ダム
30年を経過した大石ダム堤体及び関連施設の健全性を確認し今後の維持補修について検討を行います。また、老朽化した主放流設備機側操作盤の更新及び利水放流設備の分解整備を行います。
- ・横川ダム
平成20年3月に完成した横川ダムにおいて湛水による環境変化を把握するため、ダム及びその周辺の自然環境について引き続き調査を行います。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
毎日新聞（新発田通信部）
新潟日報（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社
荘内日報

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所

TEL : 0254-62-3211（代）

治水関係 調査・品質確保課長 武 藤

道路関係 工務第二課長 北 村

2) 道路関係 事業費： 2, 470百万円

箇所名	事業概要
【高速自動車道】 ・日本海沿岸東北自動車道（村上IC～朝日IC間） 【国道113号】 ・荒川道路（権限代行）	日本海沿岸東北自動車道は、新潟空港ICを起点とし、酒田市、秋田市などを経て青森ICに至る延長約320kmの高速自動車道です。 羽越河川国道事務所は、村上IC（仮称）～朝日IC（仮称）間の延長約9kmを担当しています。 平成21年度は、三面川橋（L=261m）の上部工事を推進するとともに、古渡路遺跡での埋蔵文化財調査と高根川橋（L=181m）、下相川跨道橋（L=19m）、大場沢跨道橋（L=20m）の上部工事を完了させます。また、村上IC（仮称）～朝日IC（仮称）間の改良工事を概成させ舗装工事に着手します。 地域高規格道路 新潟山形南部連絡道路[※]の一部区間を構成する道路であり、日本海沿岸東北自動車道荒川IC（仮称）と国道7号のアクセス機能の強化等を目的に平成13年度に事業化され、平成21年3月21日にL＝約3.6kmの全線暫定2車線で本線供用しました。 平成21年度は、国道7号十文字交差点等の改良工事を行い事業を完了します。 ※地域高規格道路 全国的な「高規格幹線道路網」と連携・補完し、地域間の交流や連携を図るとともに、広域的な拠点との連結を高めるための道路です。 ※新潟山形南部連絡道路 新潟県下越地方（村上地方生活圏）と山形県置賜地方（米沢地方生活圏）を相互に連絡するとともに、高規格幹線道路の日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道とを接続して信頼性の高い循環型ネットワークを形成する重要な路線です。

【河川改修】新規事業

事業の概要

荒川は洪水を安全に流下させる断面が不足している箇所があることから、河道掘削等を実施してきています。

平成21年度は村上市貝附地区（荒川頭首工上流部）の河道掘削（約3万 m³）に着手します。



H16.7 出水状況 高田橋より下流貝附を望む



貝附地区（H20.8撮影）

【環境整備】新規事業

事業の概要

高瀬・湯沢地区には、荒川に隣接する温泉街、老人保健施設等があります。観光客と地域の交流、また、安らぎの場として良好な水辺空間を形成し、地域づくりを支援するため、高水敷整正に着手します。

平成21年度は車イスでも移動可能な緩傾斜坂路2カ所、散策路（管理用通路L=1,300m、管理橋補修）、高水敷整正（5,000m²）を進めます。



緩傾斜坂路の整備イメージ



高瀬・湯沢地区（H20.8撮影）



日本海沿岸東北自動車道（村上 IC ～ 朝日 IC 間）

- 基本計画決定 平成 3 年度（村上 IC（仮称）～朝日 IC（仮称）間）
- 整備計画決定 平成 8 年度
- 施行命令 平成 10 年度
- 全体延長 約 9 km

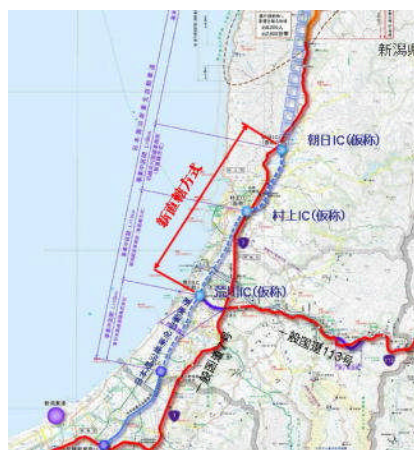
事業の概要

日本海沿岸東北自動車道は、新潟空港 IC を起点とし、酒田市、秋田市などを経て青森 IC に至る延長約 320km の高規格幹線道路です。

羽越河川国道事務所は、村上 IC ～ 朝日 IC 間の延長 L = 約 9km を担当しています。

平成 21 年度は、三面川橋（L=261m）の上部工事を推進するとともに、古渡路遺跡での埋蔵文化財調査と、高根川橋（L=181m）、下相川跨道橋（L=19m）、大場沢跨道橋（L=20m）の上部工事を完了させます。また、村上 IC ～ 朝日 IC 間の改良工事を概成させ舗装工事に着手します。

《位置図》



《概要図》



↑ 村上市岩沢地先より新潟方向を望む

国道113号荒川道路

- 事業箇所 (自) 新潟県村上市南新保 (至) 新潟県村上市坂町
- 供 用 平成21年3月21日 全線暫定2車線供用
- 事業化
- 用地着手 } 平成13年度
- 工事着手
- 全体延長 約3.6km

事業の概要

国道113号荒川道路は、地域高規格道路 新潟山形南部連絡道路の一部区間を構成する道路であり、日本海沿岸東北自動車道荒川IC（仮称）と接続し、国道7号のアクセス機能を強化し、現国道113号の幅員の狭小による大型車通行禁止区間や普通車のすれ違い困難な踏切の解消を目的に平成13年度より事業化され、平成21年3月21日に乙バイパス（新潟県施工）の一部区間（L＝約0.4km）と同時にL＝約3.6kmの全線暫定2車線で供用したところです。

平成21年度は、国道7号十文字交差点の改良工事等を行い、事業を完了します。

《位置図》



↑ 国道7号十文字交差点から
荒川IC（仮称）方向を望む

《概要図》

